

都筑こどもニュース



オンライン取材! 横浜みなど博物館

横浜みなど博物館は、「歴史と暮らしのなかの横浜港」をメインテーマに、多くの人が横浜港を知り、楽しむことができる博物館を目指しています。横浜の港と船を愛したデザイナー・画家の柳原良平さんの作品を展示する柳原良平アートミュージアムもあります。



帆船日本丸は船員を養成する練習船で、54年の間に11500名の実習生を育てその美しい姿から「太平洋の白鳥」と呼ばれました。船内には当時の訓練の様子が解説されているほか、航海していた時の船室がそのまま展示されています。横浜港が発展したことで大勢の人が集まり、横浜のまちは賑やかになったそうです。これからの博物館と日本丸の更なる活躍に期待したいです。(2020.6.7)

都筑区に ミミズクが住んでいた!

今回も、都筑区でミミズクと暮らす岩貞さんのお宅をオンライン取材しました。岩貞さんは、テレビを見てミミズクをかってみたいなどと思い、インターネットで卵を予約し、自宅で育てられる2ヶ月弱のときからかい始めたそうです。

ミミズクの名前は「トラ」。黄年だったこと、体の模様がトラに似ていることからつけられました。当日は、実際にトラちゃんを見近に見ることができました。



ミミズクは羽を広げると1.5メートルにもなるのは本当かどうかを聞いてみると、岩貞さんも一度だけ、トラちゃんが大きな羽を広げて飛んでいるのをみて、その大きさに驚いたそうです。最も驚いたことは、ミミズクは緊張すると「ワン」と鳴くことです。また、自分の弱みを見せないので体調が悪いということが分かりづらいという苦労を話してくれました。体調が悪いときは、じっとしていることが多く、鼻水を出すなどの症状で見極めるそうです。(2020.6.24)

表と裏を取材 横浜市歴史博物館

センター北にある「横浜市歴史博物館」に取材を行きました。博物館は1995年に開館しました。博物館には2ヶ月ごとに変わる企画展を展示するスペースがあり、新市庁舎を建設していたときに見つかった、関東大震災の頃のお皿やカップ、空き瓶などが展示されていました。2階には常設の展示室があり、こちらには3万年前(氷河期)から100年前までの展示物がありました。



PGAは、携帯電話やデジタルオーディオ端末等のアクセサリ販売会社としてスタートした会社ですが、取扱商品は最新のスマートフォン用アクセサリだけでなく、タブレット端末やオーディオプレイヤー、ゲーム機などに対応したアクセサリもあります。ジュニア記者が「これからやろうとしている企画は

れやすくなったり、色が変わってしまうという理由からでした。

博物館の裏側のものぞかせてもらいました。「図書閲覧室」に入りきらなかった、横浜の歴史に関する約5万冊の本が保管していました。また私たちは、仏像などの重い展示物を運ぶ専用エレベーターに乗りました。大きくて、まるで部屋が動いているようでした。ポスターやチケット、パンフレットなどのデザインに使う、大きな展示物から小さな展示物まで撮影できる「撮影室」や、大切な展示物が虫食いにならないよう厳重に管理する「燻蒸室」という部屋も見学しました。横浜市歴史博物館のことを、今まで以上にくわしく知ることができました。(2020.7.19)

株式会社PGAに 取材に行ってきました!

スマホケース・イヤホン・充電器などを制作する、仲町台の「株式会社PGA」を取材しました。PGAは震災の年の2011年に設立された会社です。災害に強く、津波被害もない都筑区が安心だと思い、仲町台を選んだそうです。



神奈川県中心にスーパーマーケットなどに卸売していますが、毎月第一土曜の9時から11時に工場直売を始めました。

「地域の人たちに丸紀の麺を身近に感じて欲しい。また、直売でお客様と直接お話しすることで、商品の感想などを聞くことができ、商品を開発するときの参考になる」と話してくれました。お客様は

何ですか」と質問をしたところ、「季節にあった商品、たとえばオフィスや自宅でも使えるUSB加湿器などを考えています」と答えてくれました。

地元スポーツチームの応援もして、バスケットボールの「横浜ビー・コルセアーズ」と野球の「横浜DeNAベイスターズ」などのグッズもありました。(2020.8.4)

都筑の製麺工場 「丸紀」



新羽駅から徒歩で約12分のところに「丸紀製麺」の工場があります。主にうどん・そば・ラーメン・焼きそばを製造・販売しています。私たちは麺を作る工程を見学しました。原料を混ぜ、次にかん水を入れて混ぜ、その次に麵を延ばし、切り刃で細かくします。機械で包装をして、最後に手作業で箱詰めをして完成です。麺を作る時のこだわりは、原料と気持ちを込めて。「品質をほころる企業に明日がある」というキャッチフレーズをあげて、工場では30人ほどの方が毎日朝5時から働き、1日3万食の麺を作っています。

ことを第一に考えていることがよく伝わってきました。ぜひみなさんも「丸紀」のラーメンやそばを食べてみてください。(2020.9.5)

横浜のシンボル ホテルニューグランド

開業は1927年12月1日。関東大震災によって莫大な被害を受けた横浜に希望をもたらしたのが「ホテルニューグランド」でした。日本好きなチャップリンや、野球で来日したペーブルース、マッカーサーなどの有名人も宿泊しました。「ホテルニューグランド」発祥のスパゲッティ・ナポリタン、プリンアラモードが日本全国で親しまれています。「ホテルニューグランド」のシンボルマークは、震災を乗り越え復興した横浜にふさわしいフェニックス・不死鳥です。美しく立派な建築と内装は映画やドラマの撮影に使用されています。(2020.10.7)



また、「ホテルニューグランド」は多くの料理を生み出しました。代表的な料理が、シュリンプ・ドリアで、このホテルに泊まりに来たお客様が体調を崩して「喉どおりの良いもの」をリクエストされ生み出されました。他にも「ホテルニューグランド」発祥のスパゲッティ・ナポリタン、プリンアラモードが日本全国で親しまれています。「ホテルニューグランド」の歴史と、おもてなしの精神を知ることができます。(2020.10.7)



GO GB! ~ がんばれ英国 ~

GOGOBは、ゴー・ジー・ビー、がんばれ英国(Great Britain)の略で、オリンピック・パラリンピックのときの

イギリス選手の事前キャンプのホスト地としての応援の合い言葉です。ジュニア編集局は、取材を通して、イギリス選手を応援しています

葉に影響を受け、伊藤さんはチョコレートの会社を作ることを決めました。



工房では、すべて手作業でチョコレートを作っています。一番大変な工程は、「テンパリング」(溶かす)で、ショコラボのチョコレートの最大のこだわり、食感を追求しています。ショコラボの信念「ひとつひとつ違っていい」「ひとりひとり違っていい」。私もひとりひとりの良いところを発見できる人になりたいと思いました。(2021.1.05)

これからも日本でジェラルドさんの演奏を聞けるのを楽しみにしています。(2020.10.18)



バグパイパーのジェラルドさん

私たちも日本で活躍するバグパイプ奏者、ジェラルド・ミューヘッドさんの演奏を聴き、インタビューしました。バグパイプとは、リード式の民族楽器で、笛の取り付けられた数本の音管を留気袋につなぎ、ためた空気を押し出すことでリードを震わせて音を出す楽器のことです。

ジェラルドさんが演奏するスコットランドのバグパイプの重さは4kg以上あり、とても大きいです。「勇敢なるスコットランド」は戦場で演奏さ

れていた勇ましい曲でした。

またあの有名な「アメイジンググレイス」の演奏も聞くことができました。美しい旋律と会場を包む音色に、まるでスコットランドの草原にいるような心地よい感覚を覚えました。迫力がすごくて驚きました。

ジェラルドさんは国際バグパイプコンテストで最優秀賞を受賞し、エリザベス女王の前で演奏しました。またスタジオジブリの映画「魔女狩り」でも演奏しているそうです。

白馬村スキー場のガーデンデザインだそうです。チャップマンさんは、日本の気候のようすをすべて書きとめてガーデニングに取り組みました。たとえば「気温の差が激しい」「しとしと雨が多い」などです。

ガーデナーとして、細かい情報を集めていることがすごいと思いました。

チャップマンさんのお話を聞いて、植物を大切にしたいと思いました。(2020.10.31)

ガーデニング博士! マーク・チャップマンさん

ローズ&ガーデンマーケット取材では、ガーデニングデザイナーのマーク・チャップマンさんへの取材をしました。

ガーデニングデザイナーは、様々な植物に合った土のことや、土地の環境、気候、その他たくさんの知識を持っています。なんと植物の名前からその植物の出身地がわかるそうです。

日本には仕事で来たのがきっかけで、住んで20年。日本で一番印象に残った仕事は、長野県の



共生ホストタウン・バリアフリーマップ作成 まちあるき体験

オリンピック・パラリンピックのとき、聖火リレーの場所となる赤レンガ倉庫周辺の、バリアフリーマップ作りのための調査に参加しました。



マップを作る前に、NTTクラルティで働く、障がいのある当事者の立場から、「心のバリアフリー」というお話を聞きました。障がいといつてもいろいろな種類があること、国内で障がいを持っている方は13人に1人いることなど、視覚障がいの方と身体障がい(車いす)の方のお話は初めて聞くことばかりでした。

たとえば視覚障がいだと、全盲で、全く見えない人や、弱視で、視力が弱く少し見えづらい人がいます。目の見えない方に方向を教えるのに時計の文字盤で表すとよいそうです。手助けするときには、何か最初に声をかけてから助け

て欲しいと教えてもらいました。

その後、私たちはバリアフリーマップをつくるためのアプリ、マッピース(MaPiece)を使って、まちあるきをし、調査をしました。このアプリでは、i-Padを使って、歩道の傾斜(勾配)を計ることもできます。傾斜が5度ぐらいだと車イスにとってはきびしく、2度か3度だと車いすでも通れるそうです。さらに信号の有無、音のなる信号機についているか、方向制限があるか点字ブロックがあるなども、i-Padの地図上に入力しました。地図が完成して、世界中の人に役立つといいなと思います。(2020.12.13)

**読売新聞は学びの味方
身につけよう! 未来の見方
新聞の読み方**

新聞を“読む”トレーニングは、知らず知らずのうちに「語彙力」「読解力」を養う事になります。大学入試はもちろん、高校・中学・小学校の授業においても「新聞を読んでいる子」は有利になります。

読売DoMo新聞

楽しく読めて、学習にも役立つ!
毎週木曜日発行 月550円

ニュースのキーワードをわかりやすく解説! 小学5・6年生必修の英語にも対応!

読売中高生新聞

10代の「知りたい」にこたえる!
毎週金曜日発行 月850円

時事ワードやニュースダイジェストで、短時間で効率的に情報が得られる! 学力アップに役立つ授業とは異なる切り口!

新聞を読む子どもは学ぶ力が高い! まずは無料お試し読みを!

TEL.0466(50)5088

